

# 医療、ジブンゴト化宣言。

スマートフォンアプリ「NOBORI」を活用した  
医療情報の個人管理による行動変容と  
新しいコミュニケーションの創造

広島県福山市を中心に医療・介護事業に取り組む社会医療法人祥和会は、医療情報を個人がスマートフォンで閲覧できるアプリ「NOBORI（ノボリ）」の実証実験を2018年12月3日（月）より開始しました。

「NOBORI」は、医療クラウドで高い国内シェアを誇る株式会社NOBORIが製作したもので、本事業は、NOBORI社と社会医療法人祥和会の共同事業として、福山市の「実証実験まるごとサポート事業」の支援を受けています。今後、NOBORIのコンテンツを改良し、人々の日常生活の改善や健康増進につながるパーソナルヘルスレコード（PHR）の構築を目指します。

## NOBORIの使用方法



NOBORIアプリをダウンロード



病院窓口で  
本人確認  
医療情報との  
紐づけ作業  
完了後に閲覧OK

## NOBORIで閲覧できる医療情報の例

### ホーム

- 各コンテンツへのアクセス（予約、来院履歴、画像、検査結果、お薬）
- 来院登録、および来院中の情報表示（待合情報等の提供）



### お薬

- 病院で発行された処方箋を自動で表示
- NOBORI提携外の薬も手動（QR、写真、手入力）で取込み可能とする



### 検査結果 / 画像

- 検査結果を自動で表示
- 指定した項目を時系列グラフ表示
- 一覧でサムネイル表示
- Viewerへの導線とレポートへの導線を用意



### ライフチャート

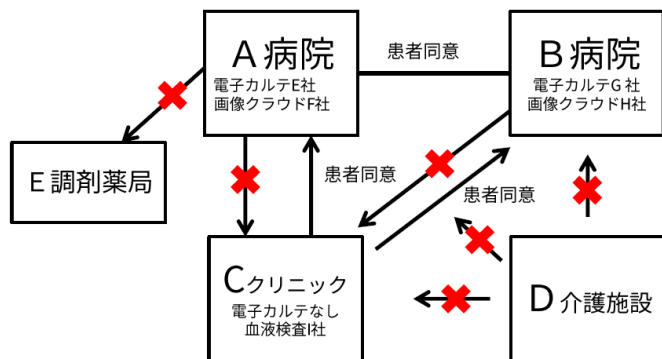
- 自分の医療/ヘルスケア情報を様々な角度から閲覧できるビュー



# 医療、ジブンゴト化宣言。

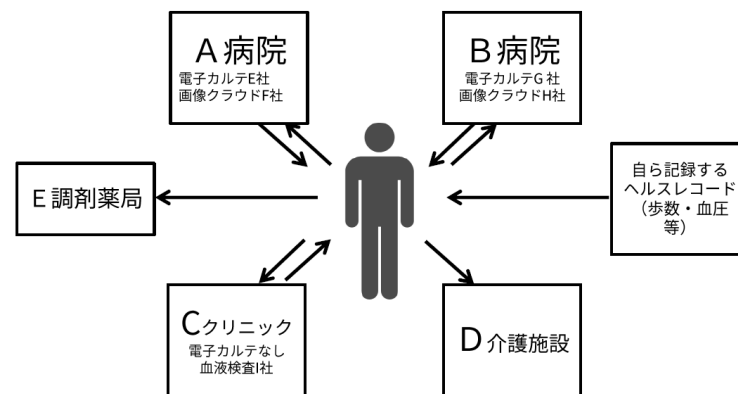
スマートフォンアプリ「NOBORI」を活用した  
医療情報の個人管理による行動変容と  
新しいコミュニケーションの創造

## 医療機関同士の情報共有システムの課題



- 異なるシステムの場合共有コストが膨大
- 改正個人情報保護法による患者同意取得の厳格化
- 医療法人と社会福祉法人等の情報共有が困難
- 異なる地域での情報共有が困難

## 医療情報を患者が管理した場合



- 医療情報は患者個人の意志で他機関・他施設で閲覧可能
- 医療・介護・ヘルスケアに関する情報が個別に一元化
- 「データの見える化」で患者の健康意識の向上

## NOBORIの新規性

提携医療機関の医療情報を一元管理できる。



「NOBORI」は、提携医療機関の情報を一元的に管理することができます。すなわち、A病院、B病院、C診療所の医療情報を、ひとつのアプリで閲覧することができます。

家族の情報を共有することができる。

ひとつのアプリで、患者さんご自身のみならず、認証された「ご家族」（親、子どもなど）の情報を共有することが可能です。



株式会社NOBORIの特設サイト  
社会医療法人祥和会の特設サイト

<https://nobori.me/>  
<https://www.shouwa.or.jp/nobori/>